

羽田・蒲田 時代の 中上健次

生誕80周年メモリアル

中上健次。熊野・和歌山県新宮市の被差別部落に生まれる。
新宮高校卒業後、上京。文芸首都同人。紀和鏡と結婚。
「岬」で芥川賞を戦後生まれ初受賞。
代表作「枯木灘」「地の果て 至上の時」「千年の愉楽」「奇蹟」
「日輪の翼」「讃歌」「異族」等。腎臓ガンで46歳で急逝。
熊野大学夏季文学セミナーを残した。長女の中上紀は小説家。



8/29 2026 土

時間

14:00 - 16:00 (開場13:30)

会場

大田文化の森 5階 多目的室
東京都大田区中央2-10-1

参加費

1,000円

募集人員

150名

プログラム

- 14:00 1. 開会の挨拶 富田陽一郎
2. 講演者ご紹介 中上紀
高澤秀次
3. 朗読 「町よ」 高澤秀次
(中上健次『鳥のように獣のように』所収)「蒲田」より
4. 解説 「この時代の中上健次について」 高澤秀次
- 14:50 休憩10分
- 15:00 5. 語り 「父・中上健次と私」 中上紀
6. 対談 「中上健次の存在感と、現代日本の状況について」 中上紀×高澤秀次
7. 「羽田・蒲田時代の中上健次について」コーディネーターより質問
質問者 富田陽一郎
回答者 中上紀 高澤秀次
8. 会場からの質問タイム
9. 閉会の挨拶 富田陽一郎

ゲスト

中上紀 小説家 中上健次長女
高澤秀次 文芸評論家

聞き手

富田陽一郎 筆名 富田臥龍

お申込み方法は裏面へ ➡

主催

大田文化の森運営協議会

お問い合わせ：大田文化の森運営協議会

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-14F

Tel. 03-3772-0770 jimukyoku@bunmori-unkyo.jp